## 2006年度日本政府(文部科学省) 奨学金留学生選考試験

QUALIFYING EXAMINATION FOR APPLICANTS FOR JAPANESE GOVERNMENT (MONBUKAGAKUSHO) SCHOLARSHIPS **2006** 

## 学科試験 問題

**EXAMINATION QUESTIONS** 

(高等専門学校留学生)

**COLLEGE OF TECHNOLOGY STUDENTS** 

化 学

**CHEMISTRY** 

注意 試験時間は60分。

PLEASE NOTE: THE TEST PERIOD IS 60 MINUTES.

(2006)

化 学

Nationality		No.	
Name	(Please print full name, of family name)	underl	ining

Marks

解答に必要があれば、以下のデータを用いよ。原子量:H=1 0,C=12 0,N=14 0, O=16 0, また、気体の状態方程式はPV=nRT、気体定数R=0 .082·atm·ℓ/K·mol、 Faraday定数 = 9.65x10<sup>4</sup> C/molとする。

- 1 次の問いに答えよ。正しい答えの番号をそれぞれの解答欄に記入せよ。
- (A) 次の原子の中で価電子の最も少ないものはどれか。

- (1)  $_{6}C$  (2)  $_{8}O$  (3)  $_{11}Na$  (4)  $_{16}S$  (5)  $_{20}Ca$

(B)次の化学変化において、下線の原子は酸化されたか、還元されたかを答えよ。

- a)  $CO_2 + H_2 CO + H_2O$
- b)  $2HI + CI_2 I_2 + 2HCI$
- c ) 2Na + Cl<sub>2</sub> 2NaCl
- d)  $Mg + 2HCI MgCl_2 + H_2$
- e )  $Zn + H_2SO_4 ZnSO_4 + H_2$

(1)	a:酸化	b:還元	c :酸化	d:酸化	e:酸化
(2)	a:酸化	b:酸化	c :還元	d:酸化	e:酸化
(3)	a:酸化	b:還元	c :還元	d:還元	e:酸化
(4)	a:還元	b:還元	c :酸化	d:酸化	e:酸化
(5)	a:酸化	b∶還元	c :酸化	d:酸化	e:還元
(C)	<b>ア</b> ルケンの-	-種C₄H₃にはいく?	つの異性体がある	るか。	
(1	1) 2	(2) 3 (3) 4	4 (4) 5	(5) 6	
(D)次(	の元素の内、	室温、1atmにる	おいて単体が気体	本として存在す <i>る</i>	元素は何種類あ
	い。その数を				
F	l Li	O Ar He	Mg Si	в с	
			J		
(1	1) 2	(2) 3 (3) 4	4 (4) 5	(5) 6	
(F) ½	なの記述のは	n、内容が正しく;	ないものを一つき	翌7パその悉号を答	5 才 上
( = ) //		3、	AV. 000 C 2		17000
(1)	電気陰性度	その大きい原子は かんしゅうしん かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしゅう かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゃく しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゅうしゃ しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく しゃく し	陰性が強く、陰~	イオンになりやす	-l 1。
(2)	2 原子間の	電気陰性度の差が	大きいほど、それ	らの原子間の結合	の極性が大きい。
(3)	水分子は三	三原子分子である。	,		
(4)	分子結晶に	は粒子間に作用する	る引力が強いため	か、融点の低いも	らのが多い。
(5)	同位体とは	は原子核中の陽子類	数が同じで、中性	生子数が異なるも	らのである。

( F	・) 次0 はどれ		おかせの	の中で	、第一人	イオン	化エオ	マルギ	ーのフ	<b>「別代</b> 」	係を⊥	EUS	示すも	の
	(1)	He >	Ne	(2) L	i < Na	(3)	B >	Be	(4)	0 >	Ar	(5) <b>F</b>	= < CI	
2	触媒0	D存在下	で、V	/ ℓ の智	容積の容	器にN	I <sub>2</sub> 1 .0	0 mol	ŁH₂ :	3 .00 r	nolを	混合し	して、あ	る
	温度は	に保ち、	次の反	応を起	己こした	。この	気体混	昆合物	の初め	りの全	圧は3	0 .0 a	tmであ	つ
	たが、	平衡で	での全点	王は25	.0 atm d	となっ	た。こ	これに	ついて	こ次の	問いは	:答え	.よ。	
		3 H <sub>2</sub>	+ N <sub>2</sub>	<b>⇒</b> ′2	2 NH₃									
( A	、)平復	町でのΝ	H₃の <del>T</del>	∃ル分፯	率はいく	<b>、らか。</b>	正し	小答	えの番	号を	解答欄	に記	入せよ。	•
	(1)	0 20	(	2) 0	46	(3)	0 57	(	(4) 0	.72	( 5	5) 0	<b>.83</b>	
( E	3)天然	状にNに	は二種	重類の「	司位体カ	ĭ、Н[	も二ぇ	種類の	)同位·	体が存	存在す	る。ハ	IH₃には	何
					するか。									
	記入t	せよ。												
	(1)	4	(2)	5	(3) 6	•	(4)	7	(5)	8				

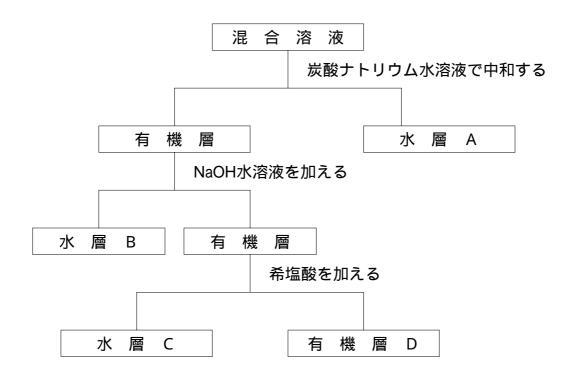
3	熱化学に関する次の問題に答えよ。正しい答えの番号をそれぞれの解答欄に記入 せよ。
( A	、)プロパンの燃焼熱は、生成する水が液体のとき、2220 kJ/molである。この事実と次の熱化学方程式を用いて求めたプロパンの生成熱はいくらか。 $C( 黒鉛) + O_2 = CO_2 + 394  kJ$ $2H_2 + O_2 = 2H_2O(\ell) + 572  kJ$
	(1) 64 kJ/mol (2) 85 kJ/mol (3) 106 kJ/mol (4) 137 kJ/mol (5) 182 kJ/mol
( B	3)2 00ℓの水の温度を15 0 から95 0 にまでプロパンを燃焼させて加熱したい。そのための熱量を得るには、標準状態で何ℓのプロパンが必要か。ただし、水の密度を1 00 g/cm³、その比熱を4 .18 J/(g)とする。また、1 00 cm³ = 1 00 mℓとする。
	(1) 4 85 \( \ell \) (2) 6 75 \( \ell \) (3) 8 65 \( \ell \) (4) 11 7 \( \ell \) (5) 18 5 \( \ell \)
4	0 .14 mol/ $\ell$ 塩酸50 $m\ell$ と0 .10 mol/ $\ell$ 水酸化ナトリウム水溶液50 $m\ell$ を混合した溶液のpHを求めよ。正しい答えの番号を解答欄に記入せよ。ただし、 $\log 2 = 0$ 30とする。
	(1) 15 (2) 17 (3) 19 (4) 2.1 (5) 23

5 白金電極を用いて、0.100mol/ℓの硫酸銅( )水溶液300 mℓを863 n	nAの電流で1
時間電解を行った。これに関して、次の問いに答えよ。	
(A)この電解では何molの電子が流れたか。	
(1) $2.40 \times 10^{2}$ mol (2) $3.22 \times 10^{2}$ mol (3) $6.65 \times 10^{2}$ r	nol
(4) $8.73 \times 10^{2}$ mol (5) $9.47 \times 10^{2}$ mol	
(B) 陽極に発生する気体の体積は25 、0.90 atmではいくらか。	
(1) $125 \ m\ell$ (2) $184 \ m\ell$ (3) $219 \ m\ell$ (4) $276 \ m\ell$ (5)	329 mℓ
(C)この電解後、硫酸銅水溶液の濃度はいくらになっているか。ただって溶液の体積は変化していない。	む、電解によ
って溶液の体積は変化していない。	
(1) 3 $A2 \times 10^{2}$ mol/ $\ell$ (2) 4 $63 \times 10^{2}$ mol/ $\ell$ (3) 5 $84 \times 10^{2}$ r	nol/ $\ell$
(4) $7.05 \times 10^{2} \text{mol} / \ell$ (5) $8.13 \times 10^{2} \text{mol} / \ell$	

2	26 5 r	mgの二i	酸化炭	景を1	4 4	mgの水	くを得た	:。また	、こ	の化合	·物30 :	mgは、	27	`
(	60.0	atmで20	) 5 mℓ	の体積	を占	占めた。	この化	合物にご	ついて	[以下の	り問い	に答え	よ。	正
	しい名	≶えの番	号を	それぞ	hσ	)解答欄	に記入	せよ。						
( A	) 化台	言物Aの	分子記	tはど	れか	۰,								
	(1)	CH <sub>2</sub> O		(	(2)	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> O		(3)	C <sub>2</sub> H	<sub>2</sub> 0				
										-				
	(4)	C₃H <sub>6</sub> O		(	(5)	C <sub>3</sub> H <sub>6</sub> O <sub>2</sub>		(6)	C₃H	<sub>8</sub> O				
( B	) 化台	≧物Aの	構造昇	星性体1	はい	くつある	るか。							
	(1)	1個	(2)	2個	(3	3 個	(4)	4個	(5)	5個	(6)	6個		

6 炭素・水素・酸素からなる化合物Aを12.0 mgをとり、元素分析を行ったところ、

7 フェノール、酢酸、アニリン、ニトロベンゼンの混合溶液がある。それぞれをつぎのフローチャートにしたがって分離した。以下の問いに答えよ。



A~Dの各層にはどの化合物が含まれているか。正しい組み合わせの番号を解答欄に記入せよ。

(1) A:アニリン B:酢酸 C:ニトロベンゼン D:フェノール

(2) A:酢酸 B:フェノール C:アニリン D:ニトロベンゼン

(3) A:酢酸 B:アニリン C:フェノール D:ニトロベンゼン

(4) A:アニリン B:酢酸 C:フェノール D:ニトロベンゼン

(5) A:ニトロベンゼン B:アニリン C:フェノール D:酢酸

8		合したタン									ミノ酸分子が18 ぞれの解答欄に
( A	) この	ロアミノ酸	の示性	式は次の	どれか	١,					
	(1) (3) (5)	CH(NH <sub>2</sub> )(CH <sub>3</sub> CH(NCH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>3</sub> CH <sub>2</sub> CH <sub>3</sub>	IH2)CO				CH₂(N CH₃Cŀ		OOH H2)COC	ЭН	
( B	<b>)夕</b> ン (1)	ノパク質類 1026		の分子量 1044	(3)	らか。 1291	,	(4)	1305	( {	5) 1350
9	解答机	A群の物質 闌に記入せ :(1) 酢酸	よ。								合わせの番号をアジピン酸
	В	(a) CH <sub>2</sub>	= CH	J ⊐ − JV I C6H5 I C(CH3) I OCOCH	= CH		(b)	НО	(CH2)2 OC (CH		ООН

- C:① エステル ② 共役ジエン ③ 芳香族炭化水素

  - ④ アルコール⑤ カルボン酸
- (1) 1 c ①、 2 a ③、 3 d ②、 4 e ⑤、 5 b ④
- (2) 1 a 2, 2 b 4, 3 e 1, 4 c 3, 5 d 5
- (3) 1 e ①、 2 a ③、 3 d ⑤、 4 b ④、 5 c ②
- (4) 1 e 1, 2 b 4, 3 d 5, 4 a 3, 5 c 2
- (5) 1 b 5, 2 c 1, 3 a 3, 4 d 2, 5 e 4

C 9